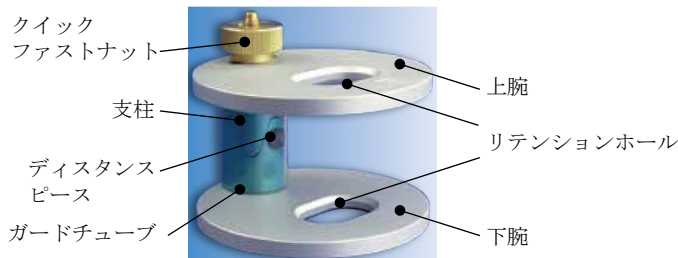


シンドス

【形状、構造及び原理等】



【使用目的又は効果】

本品は、予め記録した顎間関係に従って上顎及び下顎模型を本品に取り付けるための蝶番付きの歯科用器具である。

【使用方法等】

＜使用前の準備＞

- 1) 各部分がスムーズに動くことを確認すること。

＜使用中の操作＞

- 1) クイックファストナットを外して上腕を取り外し、ガードチューブを取付ける。ガードチューブは、支柱に石膏や裏装材が付着する事を防止する。ディスタンスピースは、ガードチューブが石膏と支柱の間に挟み込まれる事を防止する。
- 2) 義歯床をトレーとし、リライニング部の印象採得を行う。印象面模型（リライニング部）を作製する為、下腕に石膏を盛り上げる。（石膏模型維持の為、下腕のリテンションホールにしっかりと石膏を盛り付けること。）
盛り上げた石膏に、義歯床の印象面（リライニング部）を置き、適合させる。義歯床を石膏に適合させた際、溢れ出た石膏が義歯床に被らないに注意すること。被った場合はすぐに取り除く。石膏硬化後、義歯床周りの石膏面に、石膏分離剤（イソラック：本申請対象外）を塗布する。
上腕模型作成の為、石膏で義歯床上面（口蓋側面）に石膏を盛り上げる。
- 3) 上腕支柱を下腕支柱に組み込み、ジョイント部に隙間が生じないようにクイックファストナットで締め付け上下腕をしっかりと固定する。上腕のリテンションホールから出た余剰石膏を除去し、石膏を硬化させる。
- 4) 石膏硬化後、クイックファストナットを外し、上下腕を分離する。義歯床のリライニング部の印象材を取り除き、義歯床内面（リライニング面）を切削用バーで荒らす。
- 5) 下腕の裏装材を盛り付ける石膏面に分離剤を塗布する。ガードチューブを下腕の支柱に取り付ける。裏装材を石膏面（リベース部）に盛り足す。
- 6) 上腕側の固定された義歯床内面（リライニング面）に裏装材を塗付する。
- 7) 上腕支柱を下腕支柱に組み込み、ジョイント部に隙間が生じないように、クイックファストナットで締め付けて上下腕をしっかりと固定する。
裏装材を硬化させる（裏装材の硬化方法は、各メーカーの指示に従うこと）。
裏装材硬化後、クイックファストナットを緩めて上下腕を取り外す。

＜使用方法等に関する使用上の注意＞

- 1) 破損の原因になり得るので使用時に必要以上の力を加えないこと。
- 2) 粗雑な取扱は、器具の寿命を著しく低下させるので注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- 1) 高温・多湿を避け、乾燥した場所に保管すること。
- 2) 水分、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、外圧（物理的負荷）及び汚染を受けないように保管すること。
- 3) 歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 使用前・使用後に、ヒビ、キズがないか、腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

 **SmartPractice**
株式会社スマートプラクティスジャパン
TEL 0120-415-418

＜製造業者＞

ERKODENT Erich Kopp GmbH
国名：ドイツ